

平成28年4月14日21時26分頃の熊本県熊本地方の地震について(第3報)

地震の概要

検知時刻：4月14日21時26分

(最初に地震を検知した時刻)

発生時刻：4月14日21時26分

(地震が発生した時刻)

マグニチュード：6.5(暫定値；速報値6.4から更新)

場所および深さ：熊本県熊本地方、深さ11km(暫定値；速報値約10kmから更新)

発震機構：南北方向に張力軸を持つ横ずれ断層型(速報)

震度：【最大震度7】熊本県益城町(ましきまち)で震度7、玉名市(たまなし)、西原村(にしはらむら)、宇城市(うきし)、熊本市(くまもと)で震度6弱を観測したほか、中部地方の一部から九州地方にかけて震度5強～1を観測しました。

防災上の留意事項

この地震による余震が多数発生しています。揺れの強かった地域では、家屋の倒壊や土砂災害などの危険性が高まっているおそれがありますので、今後の余震活動や降雨の状況に十分注意してください。

余震活動の状況

15日00時03分には、熊本県宇城市で最大震度6強を観測する余震(M6.4、暫定値)が発生しました。15日06時00分現在、震度1以上を観測する余震が103回発生しています(震度6強1回、震度6弱1回、震度5弱2回、震度4:14回、震度3:16回、震度2:40回、震度1:29回)。

余震回数は速報値で、後日の調査で変更になることがあります。

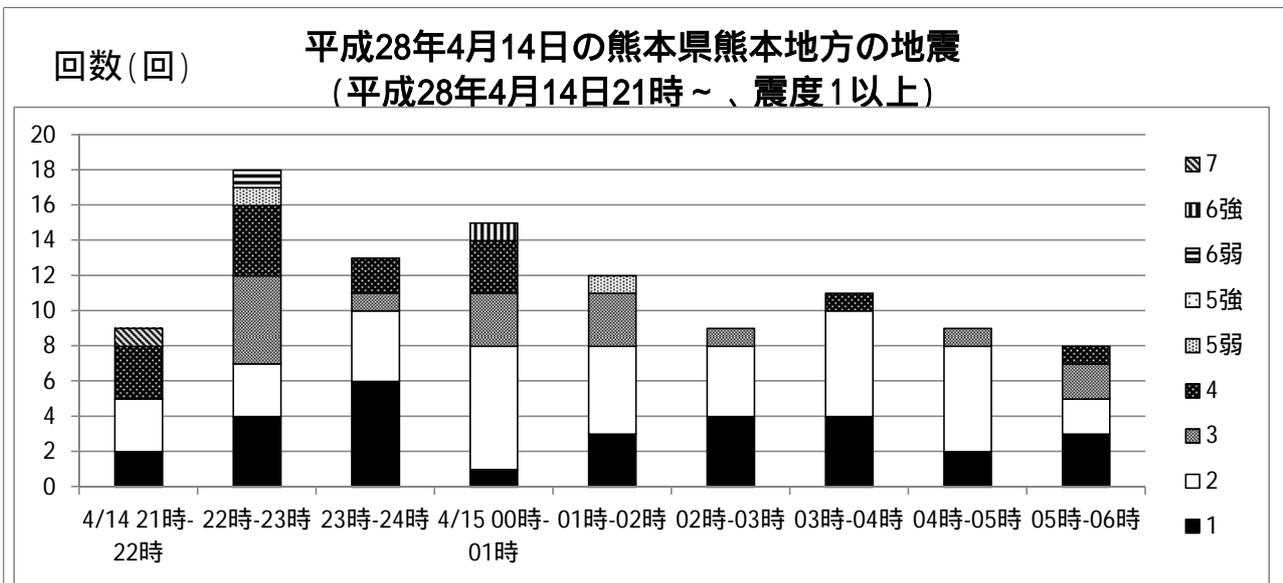
気象庁機動調査班(JMA-MOT)の出動

気象庁は、この地震により震度7～6弱が観測された地域を中心に、地震動による被害調査及び震度観測点の状況確認のため、本庁地震火山部(1班、計2名)、福岡管区气象台(3班、計9名)及び熊本地方气象台(1班、計2名)からなる気象庁機動調査班(JMA-MOT)を派遣します。

平成28年4月14日の熊本県熊本地方の地震(平成28年4月14日21時～)
震度1以上の最大震度別地震回数表(本震を含む)

この資料は速報値であり、後日の調査で変更されることがあります。

時間帯	最大震度別回数									震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計	
4/14 21時-22時	2	3	0	3	0	0	0	0	1	9	9	
22時-23時	4	3	5	4	1	0	1	0	0	18	27	
23時-24時	6	4	1	2	0	0	0	0	0	13	40	
4/15 00時-01時	1	7	3	3	0	0	0	1	0	15	55	
01時-02時	3	5	3	0	1	0	0	0	0	12	67	
02時-03時	4	4	1	0	0	0	0	0	0	9	76	
03時-04時	4	6	0	1	0	0	0	0	0	11	87	
04時-05時	2	6	1	0	0	0	0	0	0	9	96	
05時-06時	3	2	2	1	0	0	0	0	0	8	104	
総計	29	40	16	14	2	0	1	1	1		104	

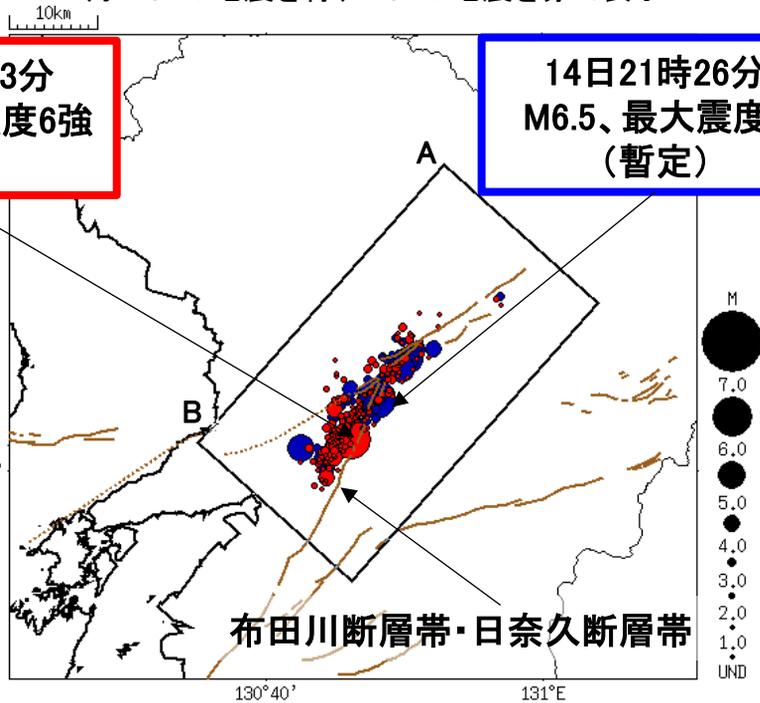


平成28年4月14日 熊本県熊本地方の地震 余震活動の状況（4月15日04時50分現在）

震央分布図

（2016年4月14日21時00分～15日04時50分、M全て、深さ0～20km）

4月14日の地震を青、15日の地震を赤で表示

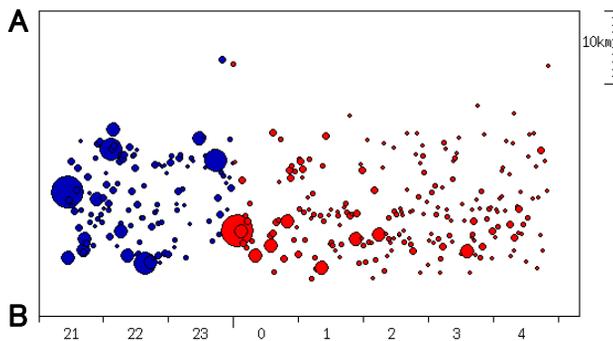


15日00時03分
M6.4、最大震度6強
(暫定)

14日21時26分
M6.5、最大震度7
(暫定)

震央分布図中の細線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

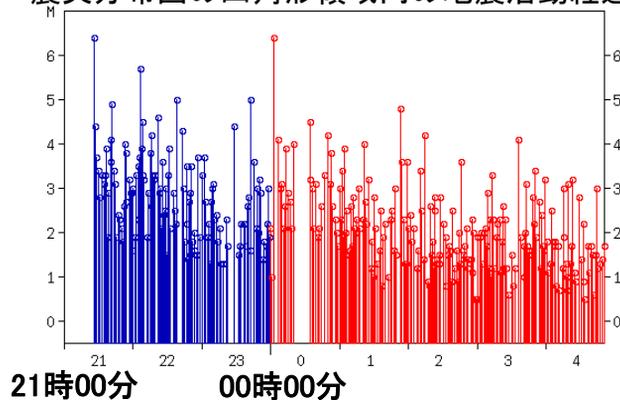
震央分布図の四角形領域内の時空間分布図(A-B投影)



横軸は時刻、縦軸のA・Bは震央分布図の四角形領域の両端のA・Bと対応する。

震央分布図の四角形領域内の地震活動経過図

横軸は時刻、縦軸はマグニチュード、縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。

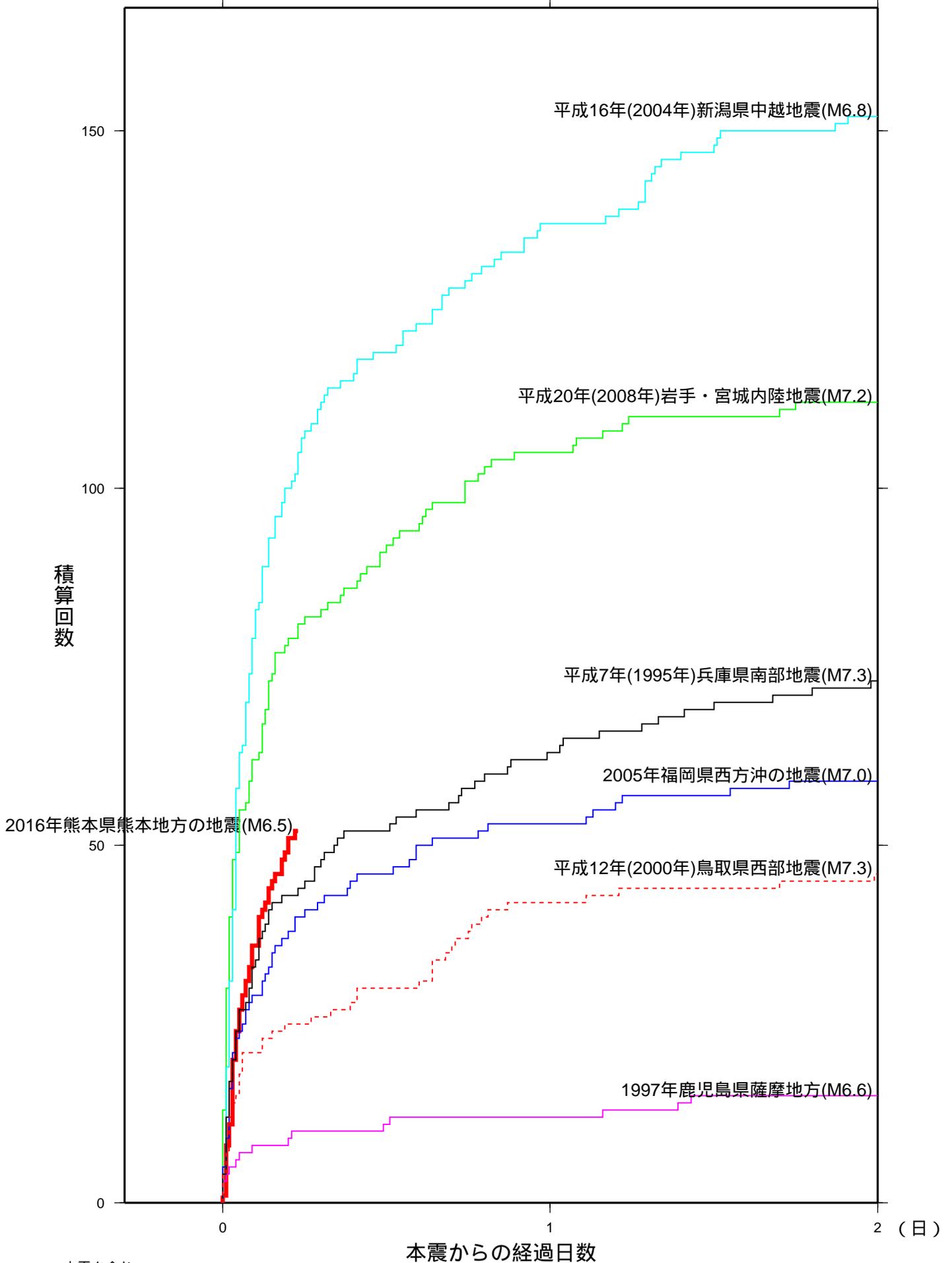


<資料の利用上の留意点>

- ・表示している震源は、自動処理による結果です。
- ・発破等の地震以外のものや、震源決定時の計算誤差の大きなものが表示されることがあります。
- ・個々の震源の位置や規模ではなく、震源の分布具合や活動の盛衰に着目して地震活動の把握にご利用ください。

内陸及び沿岸で発生した主な地震の 余震回数比較（本震を含む）（マグニチュード3.5以上）

2016年04月15日03時00分現在



本震を含む。
この資料は速報値であり、後日の調査で変更することがあります。

気象庁作成